

平成 15 年 4 月 10 日

名古屋市における平成 13 年度化学物質の排出量等の届出集計結果 (V o l . 2)

この集計結果は、本市における特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（ P R T R 法 ）に基づき事業者から届出された環境への排出量等を区別に集計したものです。

なお、届出された環境への排出量等の全市の集計結果は、 V o l . 1 にとりまとめてあります。

1 区別の届出の状況

平成 14 年度には平成 13 年度の排出量及び移動量について全市で 466 事業所から届出がありました。届出の状況は、次のとおりです。

区別では、港区の 65 事業所が最も多く、次いで、南区の 45 事業所、中川区の 37 事業所の順となっています。

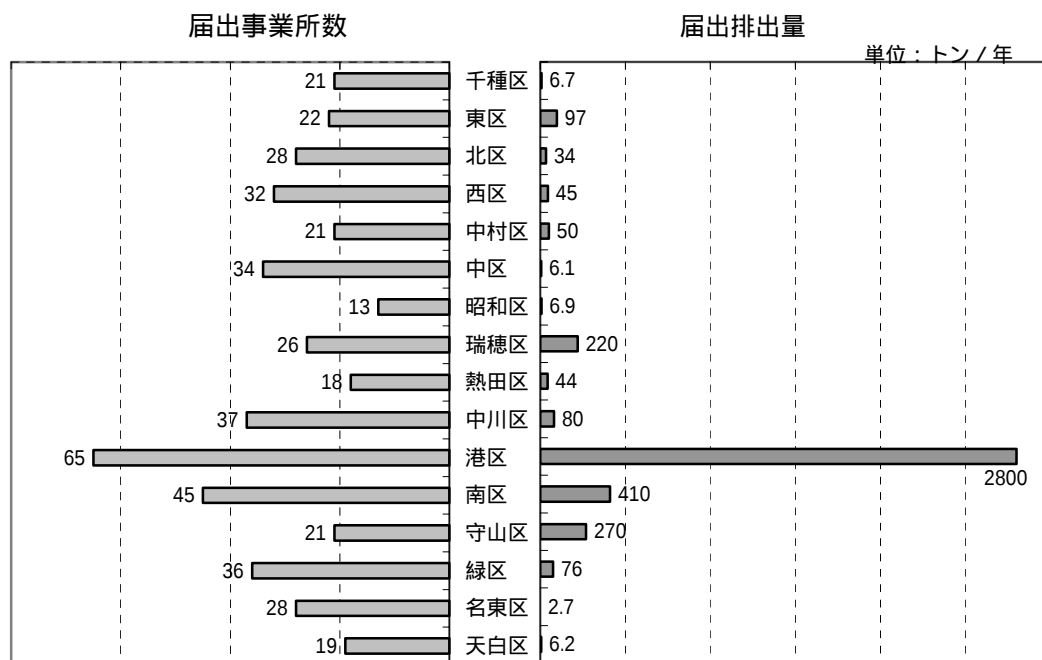
区名	事業所数	区名	事業所数
千 種	2 1	熱 田	1 8
東	2 2	中 川	3 7
北	2 8	港	6 5
西	3 2	南	4 5
中 村	2 1	守 山	2 1
中	3 4	緑	3 6
昭 和	1 3	名 東	2 8
瑞 穂	2 6	天白	1 9
		合 計	4 6 6

2 区別の届出排出量

(1) 区別の届出事業所数及び届出排出量

区別にみると届出事業所数、届出排出量とも港区が最も多く、港区の届出排出量は、全市の届出排出量の68%を占めます。

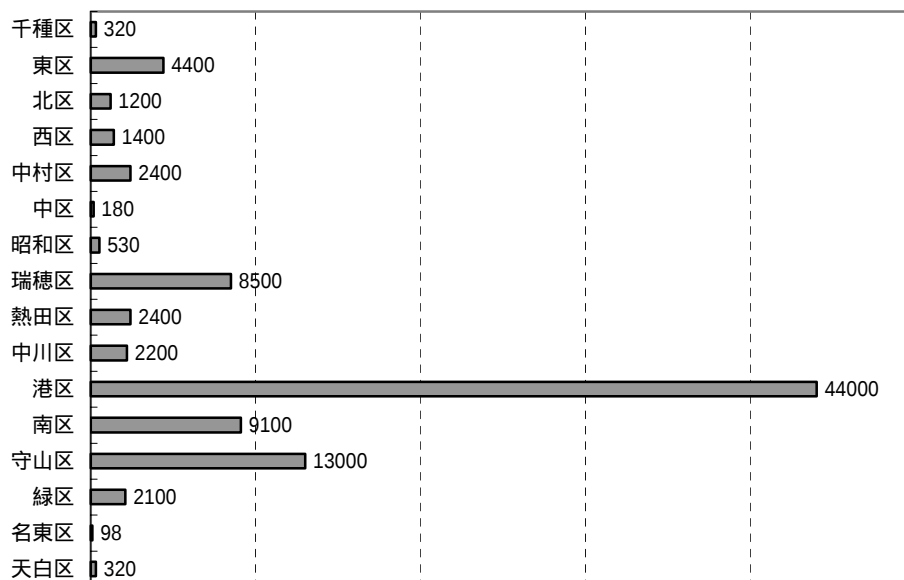
区別の届出事業所数及び届出排出量



また、一事業所あたりの届出排出量は次のとおりです。港区が最も多く、次いで、守山区、南区の順となっています。

区別の一事業所あたりの届出排出量

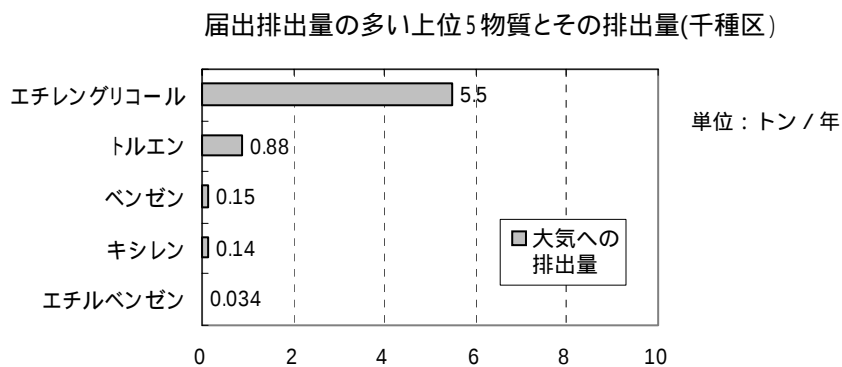
単位：kg／年



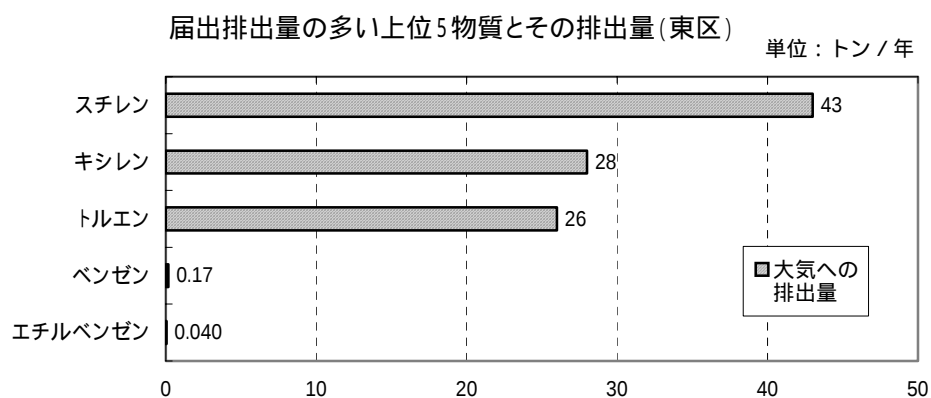
(2) 区別の届出排出量の多い物質

区別にみると、届出排出量の多い上位 5 物質とその排出量は、次のとおりです。

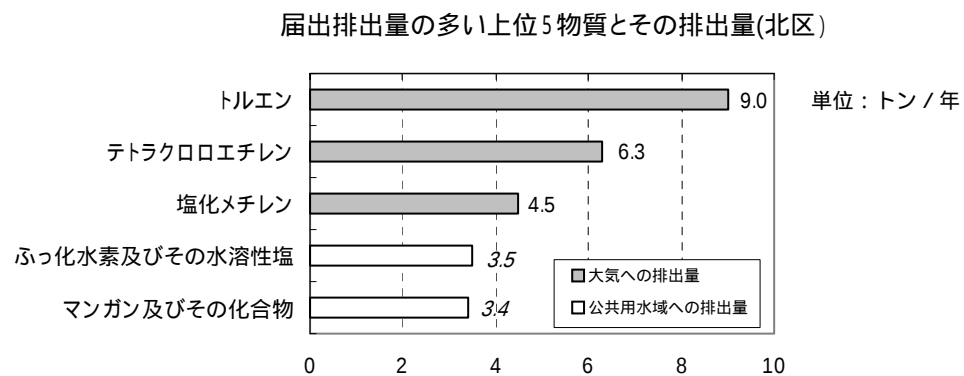
ア 千種区



イ 東区



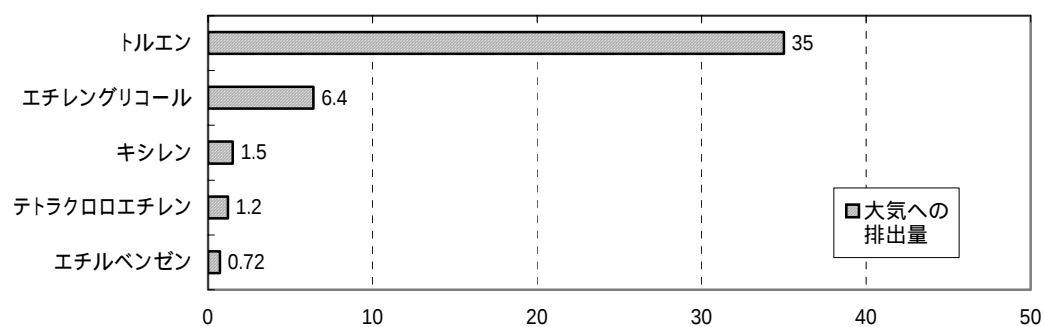
ウ 北区



エ 西区

届出排出量の多い上位5物質とその排出量(西区)

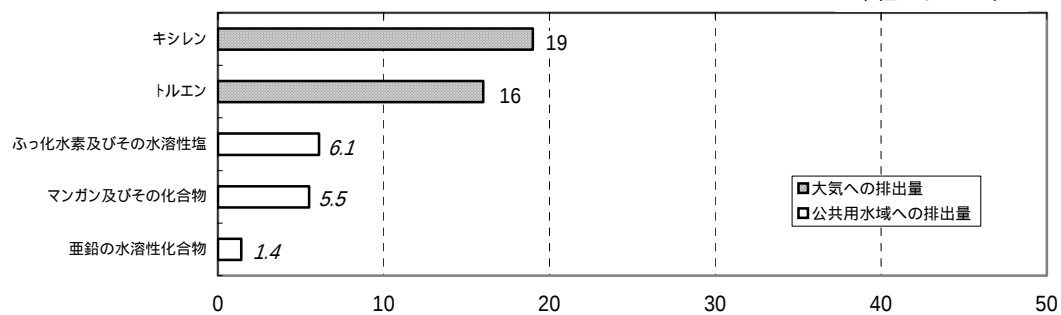
単位：トン/年



オ 中村区

届出排出量の多い上位5物質とその排出量(中村区)

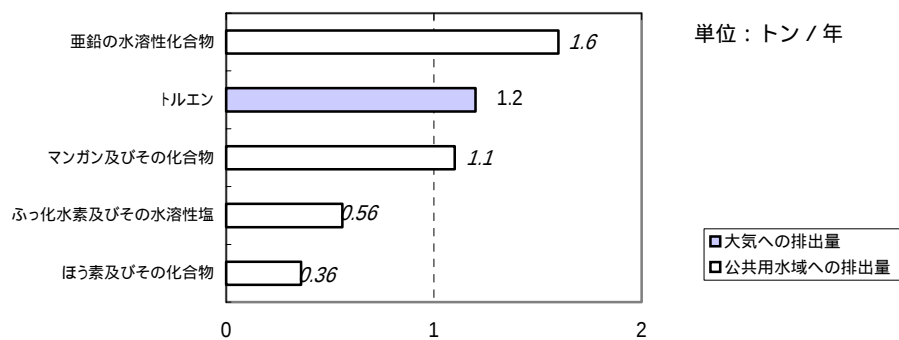
単位：トン/年



カ 中区

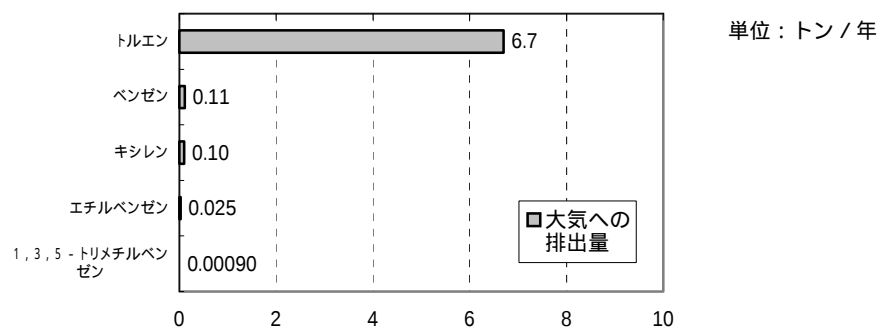
届出排出量の多い上位5物質とその排出量(中区)

単位：トン/年



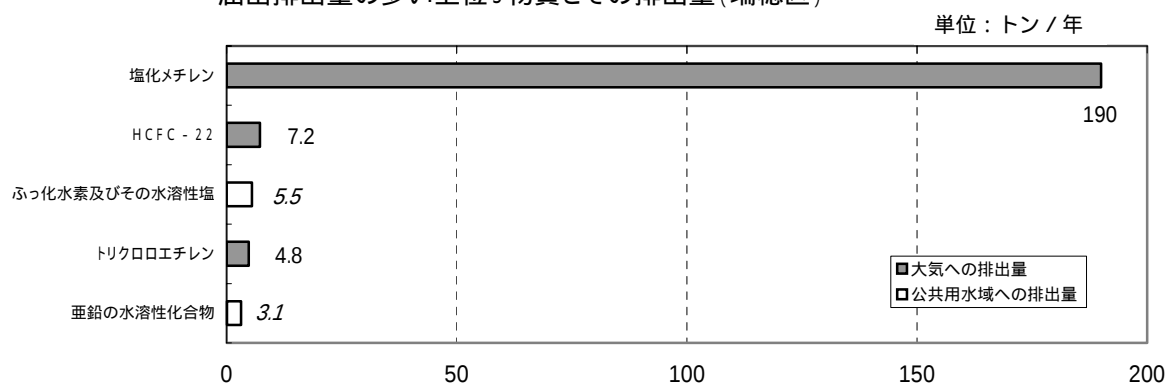
キ 昭和区

届出排出量の多い上位5物質とその排出量(昭和区)



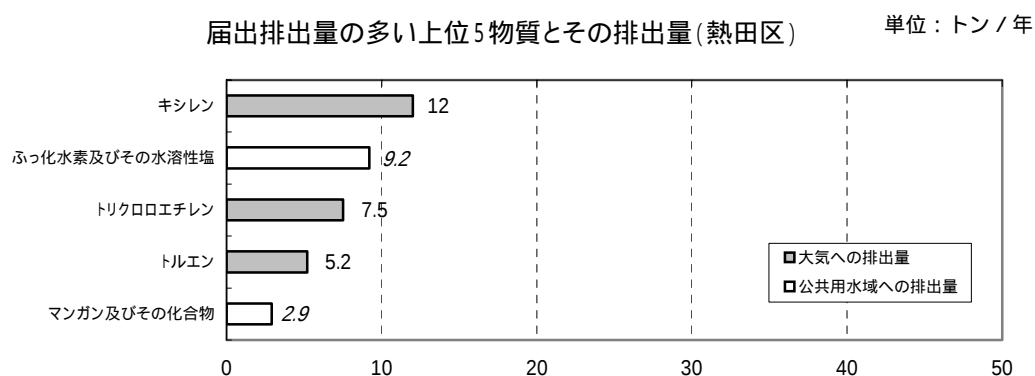
ク 瑞穂区

届出排出量の多い上位5物質とその排出量(瑞穂区)

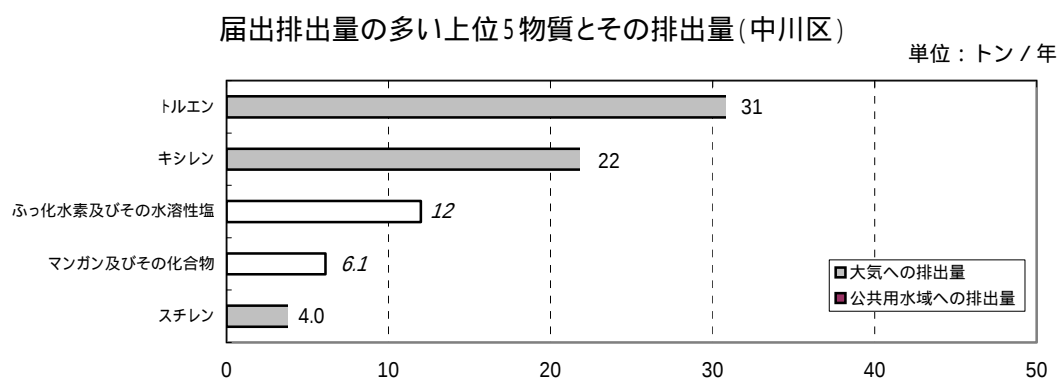


ケ 熱田区

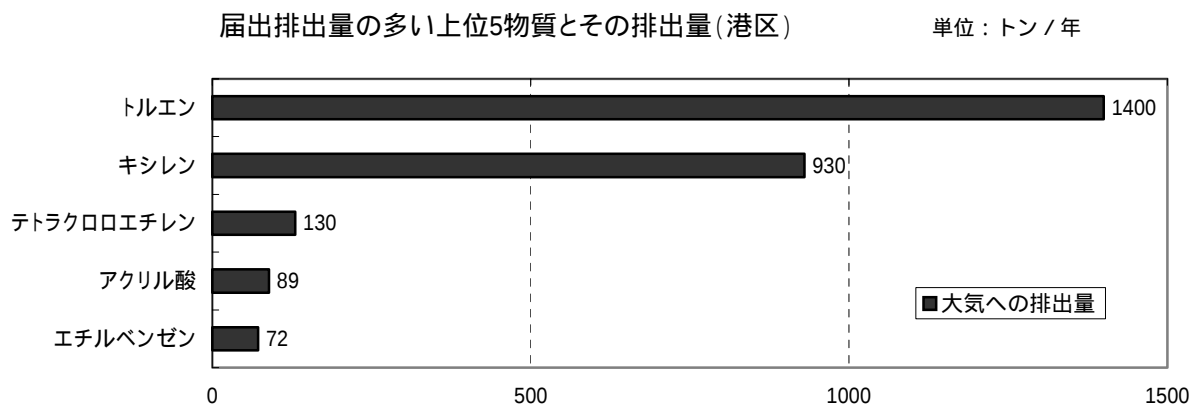
届出排出量の多い上位5物質とその排出量(熱田区)



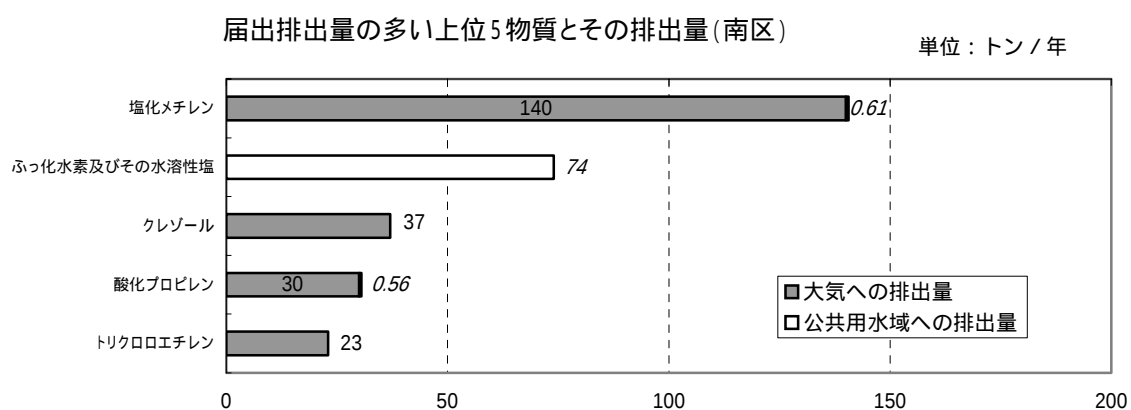
コ 中川区



サ 港区



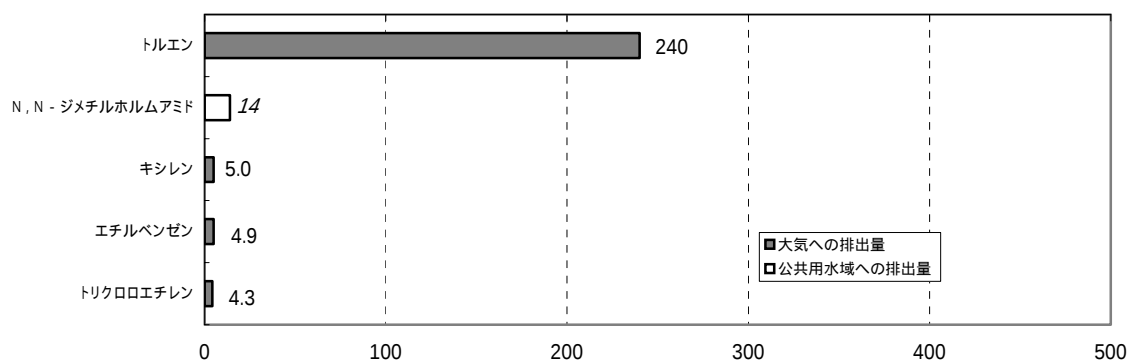
シ 南区



ス 守山区

届出排出量の多い上位5物質とその排出量

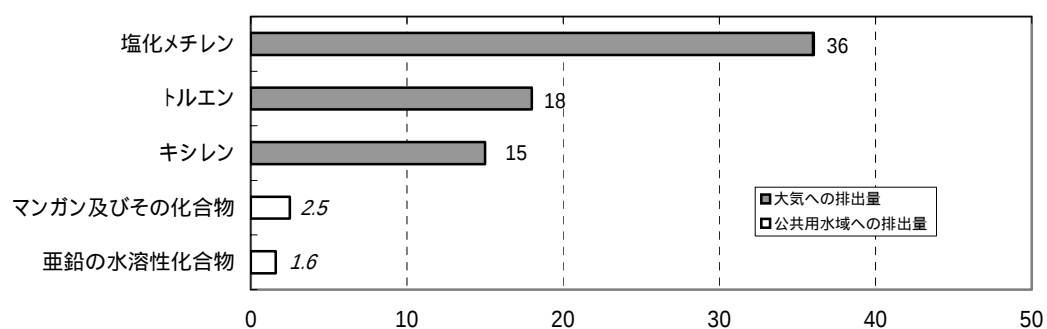
単位：トン／年



セ 緑区

届出排出量の多い上位5物質とその排出量 (緑区)

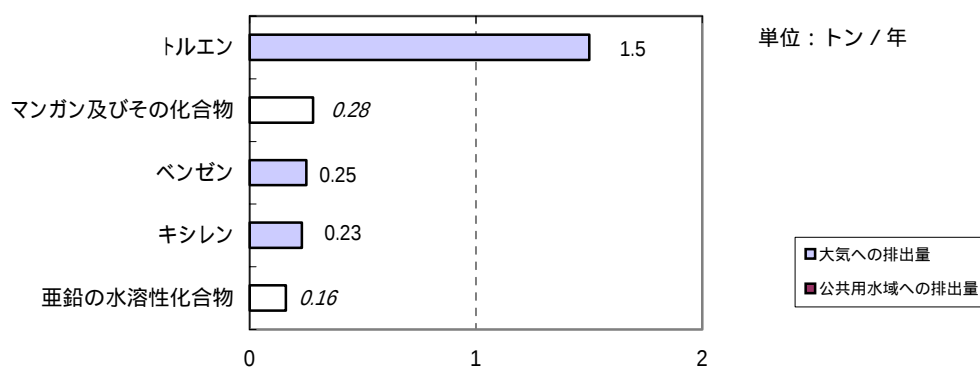
単位：トン／年



ソ 名東区

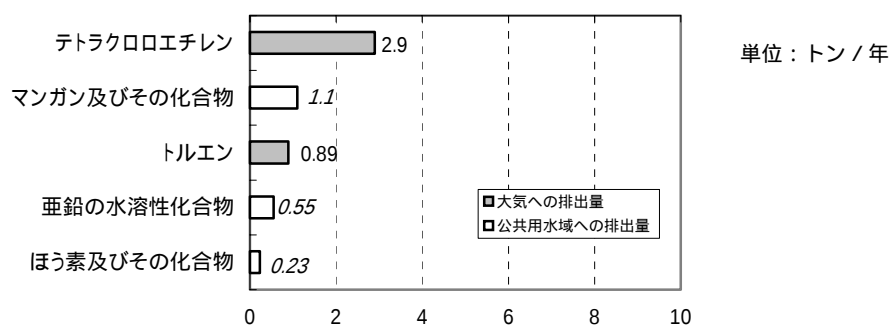
届出排出量の多い上位5物質とその排出量 (名東区)

単位：トン／年



タ 天白区

届出排出量の多い上位5物質とその排出量(天白区)



3 対象化学物質の用途及び有害性

環境省ホームページのデータベース

<http://www.env.go.jp/chemi.prtr/db/index.html> を参照してください。

参考資料

区別の媒体別・物質別の届出事業所数・排出量及び移動量の集計表